○東庄町有料老人ホーム設置に係る事前協議等実施要綱

令和2年10月30日 告示第107号

(趣旨)

第1条 この告示は、老人福祉法(昭和38年法律第133号。以下「法」という。)第29条第1項の規定による有料老人ホーム(以下「有料老人ホーム」という。)の設置の届出に関し、東庄町有料老人ホーム設置運営指導指針(令和2年10月19日健第609号東庄町長決裁)に基づき、東庄町と有料老人ホームを設置しようとする者(以下「設置予定者」という。)が行う事前協議等に関し、必要な事項を定める。

(事前協議)

- 第2条 設置予定者は、当該設置をしようとする有料老人ホームの設置運営計画 について、次の各号に定める場合につきそれぞれ当該各号に定めるときまでに、 あらかじめ町長と協議(以下「事前協議」という。)を行うものとする。
 - (1) 有料老人ホームを新築する場合 建築基準法(昭和25年法律第20 1号)第6条の規定による建築確認(以下「建築確認」という。)の申請前
 - (2) 既存の建築物を改修し、その用途に変更する場合 建築基準法第87 条の規定による用途の変更の申請前
- 2 事前協議は、東庄町有料老人ホームの設置運営に係る事前協議申出書(様式 第1号)により行うものとする。
- 3 設置予定者が作成する有料老人ホームの設置運営計画は、本町における都市 計画、土地利用計画及び介護保険事業計画と整合性が図られ、かつ、東庄町有 料老人ホーム設置運営指導指針に適合するものでなければならない。
- 4 町長は、事前協議が終了したときは、東庄町有料老人ホーム事前協議結果通知書(様式第2号)により設置予定者に通知する。

(法に基づく届出)

第3条 設置予定者は、建築確認が必要な場合にあっては建築確認後、建築確認 が不要な場合にあっては建物取得後、速やかに町長に対し、法第29条第1項 の規定による届出を行わなければならない。 (事業開始届)

第4条 有料老人ホームの設置者(以下「設置者」という。)は、事前協議に係る有料老人ホームの事業を開始したときは、速やかに東庄町有料老人ホーム事業開始届(様式第3号)により町長に届け出なければならない。

(事業変更に係る事前協議)

第5条 設置者は、前条の事業開始の届出後、定員の増加を伴う事業変更を行お うとするときは、法第29条第2項の規定による届出前に事前協議を行わなけ ればならない。

(開設後の報告等)

- 第6条 設置者は、毎年7月31日までに、次の各号に定める事項について、それぞれ当該各号に定める様式により、町長に報告しなければならない。
 - (1) 有料老人ホームの経営状況等 東庄町有料老人ホーム経営状況等報告書(様式第4号)
 - (2) 有料老人ホームの施設等に関する現況等 東庄町有料老人ホーム施設等現況報告書(様式第5号)
 - (3) 有料老人ホームの情報開示等の状況 東庄町有料老人ホーム情報開示等状況報告書(様式第6号)
- 2 設置者は、少なくとも3年ごとに事業収支計画を見直し、その結果財務諸表 との乖離が生ずるおそれがある場合には、その原因、対処方針等を町長に報告 するものとする。この場合において、当該報告は、前項第1号の報告書により 行うものとする。

(補則)

第7条 この告示に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則

この告示は、公示の日から施行する。

年 月 日

東庄町有料老人ホームの設置運営に係る事前協議申出書

東庄町長 様

申請者

有料老人ホームの設置運営について協議を行いたいので、次のとおり必要書類を添えて申 し出ます。

- 1. 有料老人ホームの設置予定地の所在地
- 2. 敷地面積・地目
- 3. 建築物の構造・建築面積・延床面積
- 4. 入居予定定員(室数)
- 5. 有料老人ホームの類型及び介護保険事業所の種類

様式第1号の2

- 1 有料老人ホームの概要(別紙1)
- 2 設置主体に関する事項

1	事業概要
2	役員等名簿
3	代表者の履歴書
4	主な出資者(株主の氏名、出資比率等を明記したもの)
5	主要取引銀行
6	過去3年間の事業実績が分かる書類(新設法人で行おうとする場合は、事業費総額に 対する財源調達の手段等が詳細に分かる書類)
7	定款
8	法人登記簿謄本

3 立地条件等に関する事項

1	位置図
2	交通の便及び周辺の状況を示した図
3	公図の写し
4	設置予定の土地の登記簿謄本
5	現況写真(既存建物の活用にあっては、建物外観及び主要諸室の写真)
6	建物配置図・平面図・立面図
7	各室面積表
8	設置予定の土地を買収する場合にあっては地権者の売買内諾書、賃借する場合に あっては地権者の賃借内諾書
9	立地条件等に関する事項(別紙2)

4 事業計画に関する事項

1	入居者の募集方法
2	対象層
3	対象地域
4	募集組織
5	今後3年間の事業計画
6	募集活動費の額
7	施設の運営方針
8	施設の利用料金(家賃相当額、入居一時金、介護費用等)及び返還金の返還方式
9	資金調達計画及び借入金償還計画
10	資金の融資を受ける場合にあっては 金融機関等の融資内諾書

5 運営・管理等に関する事項

1	職員配置計画(昼間・夜間の勤務体制及び防災体制を含む。 護者それぞれに対する配置数も明確にすること。)	また、	自立老人、	要介
2	管理内容(管理規定案及び防災上の設備の概要を含む。)			

	医療に関する事項								
		診療所	所併設の場合						
		ア	嘱託医の氏名						
	(1)	イ	嘱託医の経歴書						
		ウ	診療科目						
		エ	診療日程						
3	(2)		時による場合(介護付有料老人ホームである場合は、協力歯科医療機						
		関を言	なむ。)						
		ア	病院の名称						
		イ	診療科目						
	(2)	ウ	病床数						
		エ	設置予定の有料老人ホームからの距離及び所要時間						
		才	協力承諾書						

6 サービスに関する事項

	介護に	介護に関する事項							
		居室内	P介護の場合						
		ア	介護サービスの内容・範囲						
1	(1)	イ	介護を行う場所及び介護体制						
		ウ	介護費用の算定基礎						
		エ	費用徴収の方法						
	(2) 居室外介護の場合は、居室からの移行の条件								
	その他のサービスに関する事項								
2	(1)	サーヒ	サービスの種類						
	(2)	サーヒ	ごスの内容						

7 事業財源計画・収支計画

	建設等	建設等の資金計画に関する事項							
1	(1)	建設費、用地購入費等の財源についての事業費及び積算根拠							
	(2)	その他事業の初期費用で必要な財源についての事業費及び積算根拠							
	事業収支計画に関する事項								
2	(1)	長期の経営計画							
2	(2)	長期の資金収支計画書及び損益収支計画書							
	(3) 主な取引金融機関等の意見書								

- 8 市場調査結果報告書
- 9 入居契約書案及び重要事項説明書案
- 10 情報開示の方法
- 11 町長から特に指示のあった事項に関する書類

様式第1号の2(別紙1)

有料老人ホームの概要

施設名:			有料	有料老人ホームの類型:					
○設置事業	者名:		〇代表	表者氏名	:				
○主たる事業所の所在地:									
○設立年月	日		○基	本財産(資	本金額):				
○現在行っ	ている事	業:							
当該地に設置する理由									
○設置しよ	うとする	有料老人ホー	ームの所在は	也:					
○土地の概	況:		○地目:		○面積	:	\mathbf{m}^2		
○土地の用	途:								
○土地に係	る権利関	係(自己所有	今後取得	予定・借	地)				
○建ぺい率	:	9	6 ○容積	漬率:		%			
○建物の構	造:	ĭ	当	階建((耐火・準耐)	た)			
○延床面積	:	m	2)建築面積	責:		\mathbf{m}^2		
○総居室数	:	'	室 (つ定 貞	∄:		人		
	人	室	是小:	\mathbf{m}^2	~最大:	\mathbf{m}^2			
	人	室 揖	是小:	\mathbf{m}^2	~最大:	m^2			
○建物の権	利関係:	(自己所有・	借家)						
○事業費				○事業	費				
土地取得	費		円 公的融資機関借入				円		
土地造成	費		円	市中	金融機関借入		円		
建築工事	費		円	円 入居一時金充当			円		
設備費			円 自己資金				円		
付帯施設	工事費		円	_ その	他		<u>円</u>		
その他工	事費		<u>円</u>	合計			円		
合計			円						
一般居室又は介護 務室、宿直室、が (厨房を含む)、医 スコール等通報装 置状況 入居者が健康でポーツ、リクリコ その他(室、汚物処 室(又は健康 、エレベー さがいを持	上理室、看 東管理室) - ター (2建 って生活 せ、図書室	護・介護職員、館内放送設 、館内放送設 は以上の場合) することに覧 (等)	員室、機能 備、自家発 資する施設)	訓練室、食堂電設備、ナー		
				(※i	亥当するもの	に○をつじ	けてください)		
担当者名			連絡先住	听					

様式第1号の2(別紙2)

立地条件等に関する事項

	建築基準法第 条 項 号該当 幅員m ※原則として5m以上であること									
道 路										
	幅員5m未満の場合の対応方法									
	排水種別	処理方法	放流先							
排水計画	雨水			□雨水管 □側溝						
				□その他(水路) □汚水管 □雨水管						
	汚 水	□公共下水道		□仍亦官□□附亦官□側溝						
		□合併浄化槽	□その他(水路)							
	対応方法									
	水利権者(放流先)	□水利権者の同意書								
	との協議状況	□協議状況								
埋蔵文化財	敷地内に□有 □無 □問題無 □問題有	有の場合の対応								
上 水 道	敷地内(隣接地含む)に □有 □無	対応方法								
電 気	敷地内(隣接地含む)に □有 □無	対応方法								
ガス	敷地内(隣接地含む)に □有 □無	対応方法								
		<u>駅</u> から徒歩 <u>分</u>								
交通の便	駅からの距離	又はバス・自動車 分								
7		路線バス停徒歩 分								
同種施設		施設名								
との位置関係	最も近い同種施設への距離	設置予定地からの距離 <u>km</u>								
	LILE ST.	設置予定地から自動車 分								
SE INK LA LA A	地番	地権者		同意の状況						
近隣地権者										
同意状況										
自治会同意	自治会名	自治会長名		同意の状況						

様式第2号(第2条第4項関係)

東庄町有料老人ホーム事前協議結果通知書

 第
 号

 年
 月
 日

(申請者名) 様

東庄町長

東庄町有料老人ホームの設置運営に係る事前協議の結果について

年 月 日付けで申請のあった標記の件について、別紙のとおり通知します。

東庄町有料老人ホーム設置運営に関する意見書

申請者の住所及び氏名	
申請地の所在地	
敷地の面積・地目	
建築物の規模・構造	
有料老人ホーム設置運営指導指	針に関する適合状況
1 基本的事項	
2 設置主体	
3 立地条件	
4 規模及び構造設備(居室面積)(廊下幅員)(スプリンクラー等消防設備)その他	
5 職員の配置等	
6 施設の管理・運営	
7 サービス	
8 事業収支計画	
9 利用料	
10 契約内容等	

東庄町有料老人ホーム事業開始届

東庄町長 様

(有料老人ホーム設置者)

届出者名

有料老人ホームの事業を開始したので、次のとおり必要書類を添えて届け出ます。

有丬	科老人:	ホー	・ムの名	称
類				型
所		在		地
入	所		定	員
職	員	の	定	数
職	務	Ø	内	容
事	業開	始	年 月	日

添付書類

- 1 建物の外観及び内部の各施設用途の写真
- 2 竣工後の建築主事の検査済証の写し
- 3 建物登記簿謄本

年 月 日

東庄町有料老人ホーム経営状況等報告書

東庄町長様

(有料老人ホーム設置者) 報告者名

年度の有料老人ホーム の経営状況について、次に掲げる書類 を添付の上報告します。

提出書類

- 1 直近の事業年度の貸借対照表、損益計算表等の財務諸表
- 2 有料老人ホーム以外の事業を実施している場合にあっては当該事業に係る1の財務諸表、 親会社がある場合にあっては当該親会社に係る1の財務諸表
- 3 役員及び施設長に変更があった場合は、当該役員等の履歴書及び役員名簿
- 4 事業収支計画の見直しに伴い、財務諸表との乖離を生じるおそれがある場合にあっては、 その原因、対処方針等

様式第5号(第6条第1項第2号関係)

年 月 日

東庄町有料老人ホーム施設等現況報告書

東庄町長 様

(有料老人ホーム設置者) 報告者名

年 月 日現在の有料老人ホーム における施設等の現況 について、別紙のとおり報告します。

有料老人ホーム重要事項説明書

379						記入年	三月日	
	記入者名					所属・	職名	
1	事業主体概要							
事業	業主体の名称、	主たる事務所の原	听在地	及び	電話番号·	その他の連	絡先	
	事業主体	法人等の種類	無	ŧ	有			
	の名称	名称	(&)	りがた	2)			
	事業主体の 主たる事務 所の所在地	₸						
		電話番号						
	事業主体の	FAX番号						
	連絡先	ホームページ	無					
		アドレス	有:					
1	業主体の表者の	氏名						
氏	名及び職名	職名						
	業主体の 立年月日							
		└── 『道府県内で実施 [~]	する他	の介記	護サービ	ス		
介記	進サービスの利	重類			事	事業所の名称		所在地
	7 th 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	- 8						
< /i	居宅サービスン 「計問会#	>	+	Aur.				
	訪問介護	#:	有	無無				
	訪問入浴介記	隻	有	無				
	訪問看護	I = 2V	有	無無				
		リテーション	有	無無				
	居宅療養管理	生拍导	有	無無				
	通所介護	 Jテーション	有	無無				
			有					
	短期入所生活		有	無無				
	短期入所療物	有有	無無					
			-	無無				
	福祉用具貸4	J'	有	***				

特定福祉用具販売	有	無	
<地域密着型サービス>			
夜間対応型訪問介護	有	無	
認知症対応型通所介護	有	無	
小規模多機能型居宅介護	有	無	
認知症対応型共同生活介護	有	無	
地域密着型特定施設入居者生 活介護	有	無	
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	有	無	
居宅介護支援	有	無	
<居宅介護予防サービス>			
介護予防訪問介護	有	無	
介護予防訪問入浴介護	有	無	
介護予防訪問看護	有	無	
介護予防訪問リハビリテー ション	有	無	
介護予防居宅療養管理指導	有	無	
介護予防通所介護	有	無	
介護予防通所リハビリテー ション	有	無	
介護予防短期入所生活介護	有	無	
介護予防短期入所療養介護	有	無	
介護予防特定施設入居者生活 介護	有	無	
介護予防福祉用具貸与	有	無	
特定介護予防特定福祉用具販 売	有	無	
<地域密着型介護予防サービス>			
介護予防認知症対応型通所介 護	有	無	
介護予防小規模多機能型居宅 介護	有	無	
介護予防認知症対応型共同生 活介護	有	無	
介護予防支援	有	無	
<介護保険施設>			
介護老人福祉施設	有	無	
介護老人保健施設	有	無	
介護療養型医療施設	有	無	

2 施設概要

施設	党の名称、所 在	E地及び電話番号その	の他の連絡先
	施設の名称		(ふりがな)
	施設の所在均	也	T
		電話番号	
	施設の連絡	FAX番号	
	先	ホームページア	無
		ドレス	有:
施調	党の開設年月日	1	
施詞	ひの管理者の	氏名	
氏名	名及び職名	職名	
施調	没までの主な 和	刊用交通手段	
施調	党の類型及び 表	長示事項	
介記	隻保険事業所 都	番号	
		生活介護の事業の開 更新を受けた場合に	始年月日又は開始予定年月日、指定又は許可を受けた年月日 にはその年月日)
	事業の開始(予定)年月日	
	指定年月日		
	指定の更新年	F月日	

3 従業者に関する事項

職業別の従業者の人数及びその勤務形態

有料老人ホームの人数及びその勤務形態

実人数	常	勤	非行	常勤	∆ ∌L	告告 場 答 1 米
夫八级	専従	非専従	英 専従 非専従		合計	常勤換算人数
施設長						
生活相談員						
看護職員						
介護職員						
機能訓練指導員						
計画作成担当者						
栄養士						
調理員						
事務員						
その他従業員						
1週間のるま 労勘の労事者	が勘致士	ッキ IFE 開業		•	•	

1週間のうち、常勤の従事者が勤務すべき時間数

※常勤換算人数とは、当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が 勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算 した人数をいう。

従業者である介護職員が有している資格

延べ人数	常	勤	非常勤			
延八八数	専従	非専従	専従	非専従		
社会福祉士						
介護福祉士						
介護職員基礎研修						
訪問介護員1級						
2級						
3級						
介護支援専門員						

従業者である機能訓練指導員が有している資格

延べ人数	常	·勤	非常勤			
严 *八数	専従	非専従	専従	非専従		
理学療法士						
作業療法士						
言語聴覚士						
看護師及び准看護師						
柔道整復士						

非定施設	は八居者生活介護の扱		人数)				
生活	は入居者生活介護の扱		平均問	寺の人数	8		
		是供に当た	る従業者の	の人数及	びその勤務	形態	
	実人数	常剪	b)	非常勤			常勤換算人数
	入八纵	専従	非専従	専従	非専従	合計	111 33115 347 / 5
看護	括相談員						
	養職員						
介護	達職員						
機能	記訓練指導員						
計画	近作成担当者						
その)他従業者						
週間の	うち、常勤の従業者	が勤務すべ	き時間数	•			
	なをいう。 終者である介護職員が	が有してい	る資格				
	延べ人数	¢		常動		-1.01	非常勤
-	1 스튬보다		専	従	非専従	専従	非専従
-	社会福祉士						
	介護福祉士		-				
	介護職員基礎研修 訪問介護員1級						
			_				
	2級						
	3級 						
沃盎		と前目が右	 アいスを	タ 披			
	では、このの1次月に前10米11	日守只/小日		常	th		非常勤
	延べ人数	攵	専	従	非専従	専従	非専従
	理学療法士						
	作業療法士						
	言語聴覚士						
	看護師及び准看護師	π					
	柔道整復士						
	あん摩マッサージ技	旨圧師					
管理者の)他の職務との兼務の)有無				有	無

特定施設入居者生活介護の利用者に対する看護職員及び介護職員の常勤換算方 法による人数の割合

従業者の当該介護サービスに係る業務に従事した経験年数等

	看護	職員	介護	職員	生活	相談員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数						
前年度1年間の退職者数						
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数						
1年以上3年未満の者の人数						
3年以上5年未満の者の人数						
5年以上10年未満の者の人数						
10年以上の者の人数						
·	機能訓練指導員			計画	5年成担	当者
	常勤	常勤非		常勤		非常勤
前年度1年間の採用者数						
前年度1年間の退職者数						
業務に従事した経験年数						/
1年未満の者の人数						
1年以上3年未満の者の人数						
3年以上5年未満の者の人数						
5年以上10年未満の者の人数						
10年以上の者の人数						
さるの健康診断の実施状況				無		有

4 サービスの内容

施設	骨の運	営に関	する方針					
介部	隻サー	ビスの	内容、利用定員等					
	個別	機能訓	練の実施(介護報酬の加算	(1) の有無	Ħ.		無	有
	夜間	看護体	制加算(介護報酬の加算)。	の有無			無	有
	人員	配置が	手厚い介護サービスの実	施の有額	Ħ.		無	有
	利用	者の個	別的な選択による介護サ	ービスの	の実施状	況	别	紙
			関の名称					
		(協力⊄)内容)					
	協力	歯科医	療機関	無	有	その名称		
		(協力の)内容)					
	要介	護時に	おける居室の住み替えに	関する	事項			
		要介護	時に介護を行う場所					
			に居室を住み替える場合					
		-	時介護室へ移る場合					
			判断基準・手続きにつ	いて				
			(その内容) 					
		追	加的費用の有無				無	有
		居	室利用権の取扱い					
			(その内容)					
		入	居一時金償却の調整の有	無			無	有
		従	前の居室からの面積の増	減の有効	無		無	有
		従	前居室との仕様の変更					
			便所の変更の有無				無	有
			浴室の変更の有無				無	有
			洗面所の変更の有無				無	有
			台所の有無				無	有
			その他の変更の有無				無	有

(その内容)		
判断基準・手続きについて		
(その内容)		
追加的費用の有無	無	有
居室利用権の取扱い		
(その内容)		
入居一時金償却の調整の有無	無	有
従前の居室からの面積の増減の有無	無	有
従前居室との仕様の変更	1	
便所の変更の有無	無	有
浴室の変更の有無	無	有
洗面所の変更の有無	無	有
台所の有無	無	有
その他の変更の有無	無	有
(その内容)		
_ _ _ Co他	無	有
判断基準・手続きについて		
(その内容)		
追加費用の有無	無	有
居室利用権の取扱い		
(その内容)		
入居一時金償却の調整の有無	無	有
従前の居室からの面積の増減の有無	無	有
従前居室との仕様の変更	,	
便所の変更の有無	無	有
浴室の変更の有無	無	有
洗面所の変更の有無	無	有
台所の有無	無	有
その他の変更の有無	無	有

	(その内	11/					
施讀	投の入居に関する要件						
	自立している者を対象					無	有
	要支援の者を対象					無	有
	要介護の者を対象					無	有
	留意事項						
契約	りの解除の内容						
体制	倹入所の内容						
入居	居定員						
20	の他						
居者の							
入月	居者の人数(報告に関する計	画の基準日の前月	末日)				
		要介護 1	要介護	要介護	要介護	要介護 5	合
	65歳未満						
	65歳以上75歳未満						
	75歳以上85歳未満						
	85歳以上						
		自立	要支援 1	要支援 2	経過的	要介護	合
	65歳未満						
	65歳以上75歳未満						
	75歳以上85歳未満						
	85歳以上						
入居	居者の平均年齢					,	
入局	居者の男女別人数	男性			女性		
入月	居率(一時的に不在となって	いる者を含む。)					
前生	F度の有料老人ホーム又は 軽	E費老人ホームを让	去した者	の人数			
		要介護	要介護 2	要介護	要介護 4	要介護 5	合
	自宅等						
	社会福祉施設						
	医療機関						
	死亡者						
	その他						
		自立	要支援	要支援	経過的	要介護	合

	自宅等	LE-SH										+	
	社会福祉	施設										+	
	医療機関											4	
	死亡者											4	
	その他												
入	居者の入居	期間											
	入居 期間	6力	月未満	6カ月以 1年未満		1年以上 5年未満		5年以上 10年未済		10年以 15年未			年以_
	入居 者数												
設、	設備等の状況	兄											
	建物の構造		建築基	準法第2条	:第9号	第9号の2に規定する耐火建築物							無
	在初 47冊超	-	建築基	準法第2条	第9号	の3に規2	定する	る準耐火	建築物	ŋ	有		無
					区分				室数	人数	居室	(D)	末面和
			一般居	居室個室		有		無					
			一般居	室相部屋		有		無					
			介護居	室個室		有		無					
	居室の状況	•	介護居室相部屋		有								
						無	無						
			一時介	護室		有	無						
	用便所の認	设置				うち男	女別	の対応な	バ可能/	よ数			
数						うち車	椅子	等の対応	広が 可食	能な数			
50.00	室の便所の	設				個室に	おけ	る便所の	の設置	割合			
置	数					うち車	椅子	等の対応	広が可 能	能な数			
浴	室の整備状	兄	浴室	室の数	1	固浴	7	大浴槽	特	殊浴槽	y	フ	卜浴
	その他、	公宝	 の設備に	関する事	項								
食	堂の整備状況		- > HV NHI (C	·W / W #									
	入居者等		理を行う	設備状況							無	Т	—— 有
7	の他、共用が										,,,,,		Н
	無無	地政		その内容									

バ	リアフリー	の対応状況	L							
	(その内容	\$)								
緊	急通報装置	の設置状況	L		無	一部	有	各居室内に有		
外流	線電話回線	の設置状況	L		無	一部	有	各居室内に有		
テ	レビ回線の	設置状況			無	一部	有	各居室内	に有	
施	設の敷地に	関する事項	Į.							
	敷地の面	積								
	事業所を	運営する法	長人が所有		無	一部	有	有		
	抵当	権の設定				無		有		
貸	借(借地)									
	無	有	契約期間	始			終			
	ж.	79	契約の	自動更親	ŕ			無	有	
施	設の建物に	関する事項	į							
	建物の延	床面積								
	事業所を	運営する法	長人が所有		無	一部	有	有		
	抵当	権の設定				無		有		
貸	借(借家)									
	無	有	契約期間	始			終			
	,MK	79	契約の	自動更親	ŕ			無	有	
月者/	からの苦情	に対応する	窓口等の状	況				09 V		
事	業主体や施	設に設置し	ている利用	者からの	苦情に対応す	ける窓口				
	窓口の名	称								
	電話番号									
	対応して	いる	平日							
	時間		土曜							
			日曜・祝	日						
	定休	日等								
上	記以外の利	用者からの	苦情に対応	する主な	窓口等					
	窓口の名	称								
	電話番号									
	対応して	いる	平日							
	時間		土曜							
			日曜・祝	日						
	定休	日等								

サー	サービスの提供により賠償すべき事故が発生したときの対応									
	損害賠償責任保険の加入状況									
		無有(その内容)								
	その	つ他、介護	サービスの	提供により賠償すべき事故が発生し	したときの対応に関	すること				
		無	有	(その内容)						
サー	ービン	スの提供内	容に関する	特色等						
	(その内容)									
利月	月者等	穿の意見を	把握する体	制、第三者による評価の実施状況等	幹					
	利月	目者アンケ	ート調査、	意見箱等利用者の意見等を把握する	る取組の状況					
		4114	#	実施した年月日						
	無有当該結果の開示状況無有									
	第三者による評価の実施状況									
	実施した年月日									
		無	有	実施した評価機関の名称						
				当該結果の開示状況	無	有				

_

5 利用料金

齢により	一時金の料金が異な	よる場合			無		有			
時金に関	する費用									
	①居室に要する一時金(一般居室や介護居室、共用部分の利用の ための家賃相当額に充当されるもの) 無 有									
	名称									
	最低の額 最高の額 最多価格帯									
	人の入居の場合			戸						
		最低の額	最高の額		最多	6価格帯	r T			
	人の入居の場合	円		円	F	9		戸		
		最低の額	最高の額		最多	6価格帯	ř			
	人の入居の場合	円		円	F	9		戸		
	時金の償却に関する	5事項								
		入居をし	た月		無		有			
	償却開始	上記以外(その))内容)					
	初期償却率(%)									
	償却年月数									
	約時返還金の 定方法									
保	全措置の実施状況	無有	(その内容)							
	者の選定による介記 2置が手厚い場合の				無		有			
(「有」の場合、その	内容及び利用料)				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
Γ:	有」の場合、介護係	保険給付及び利用者	f負担分による	収入に	よって賄えな	い額に	充当			
す	るものとしての合理			無		有				
	名称									
	一時金の償却に関する事項									
		入居した月			無		有			
	償却開始	サービス提供を開	開始した月		無		有			
		上記以外			(7 の中は)					
	Берил	上記以外			(その内容)					
	初期償却率(%)	上記以外			(その内容)					

	解約時返還金の 算定方法			(7 - 1-1-1)			
	保全措置の実施状況	無	有	(その内容)			
37	利用者の個別的な選択に	こよる介記	隻サービ	ス利用料	無	有	
	(「有」の場合、その	内容及び	利用料)				
	名称						
	一時金の償却に関する	事項					
		入居した	た月		無	有	
	69-1-10-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	サービ	ス提供を	開始した月	無	有	
	貸却開始	上記以外	ሃ		(その内容)		
	初期償却率(%)						
	償却年月数						
	解約時返還金の 算定方法						
	保全措置の実施状況	無有(「有」の場合、			その内容)		
4	その他に要する一時金		•		無	有	
	(「有」の場合、その	内容及び	利用料)				
	名称						
	解約時返還金の 算定方法						
	保全措置の実施状況	無	有	(「有」の場合、	その内容)		
	- 特金に対する 意事項等	無	有	(「有」の場合、	その内容)		
護保隆	食給付以外のサービスに	 ニ要する挈	を用				
月名	額の場合の利用料の額						
	管理費	無	有				
	(「有」の場合、その	使途)					
	食費	無	有				
	(「有」の場合、その	内容)	-				

利用者の個別的な選択	による介	護サート	ごス利用料				
人員配置が手厚い	人員配置が手厚い場合の介護サービス						
(「有」の場合	(「有」の場合、その内容及び利用料)						
「有」の場合	「有」の場合、介護保険給付及び利用者負担分による 額に充当するものとしての合理的な積算根拠						
額に充当する							
個別的な選択によ	る介護サ	ービス		無	有		
家賃相当額	き、そのに無無に	内容及び 有	利用料)				
その他に必要な月額利		-19		無	有		
(「有」の場合、そ	その内容』	及び利用	料)				
その他、一時金及び利用料	以外に必	要な利用	月料	無	有		
(「有」の場合、その戸	内容及び和	刊用料)					

6 東庄町有料老人ホーム設置運営指導指針に対する適合性

東庄町有料老人ホーム設置に係る事前協議等実施要綱に関する手続											
	東月	生町長に対する事前協議		年	月	日					
	東月	主町長に対する設置届出	日			年	月	日			
東月	上 町不	有料老人ホーム設置運営	指導指針に	対する適合	ì						
	指導指針における適合の可否										
		個室の整備	適合	不適合							
		廊下幅	適合	不適合							
		居室面積	適合	不適合							
		必要な諸室									
		フロア諸機能									
		スプリンクラー設備	不適合								
		その他	適合	不適合							
	上記	記不適合に対する対応に、	ついて								
添付	資料	・: 「介護サービス等の-	- 管表								
24013	J-4-111	7/102 /	73743								
155											

説明年月日 年 月 日 説明者署名 _____

※契約を前提として説明を説明を行った場合は、説明を受けた者の署名を求める。

様式第6号(第6条第1項第3号関係)

年 月 日

東庄町有料老人ホーム情報開示等状況報告書

東庄町長 様

(有料老人ホーム設置者) 報告者名 印

年 月 日現在の有料老人ホーム における情報開示の状況 について、別紙のとおり報告します。

有料老人ホーム情報開示等一覧表 (年 月 日現在)

10					,	1 /1	ロシには
施割	沒名						
施割	との舞	[型					
介護		の指	定居宅サービスの種類				
所在	E地及	び電	話番号	所在地 電話番号			
事業	羊主体	(名和	弥・所在地)	名称 所在地			
開部	是年月	日			年	月	日
入启	者/	′入居	定員		人/		人
	入居	¦一時	金				円
一時~			目の一時金(介護保険給付対象 iサービスに係る利用料)				円
金	返還	金の	保全措置	有無	(内容)
	〔利月 護保〕		系る利用料を除く。)				円
月額	利用	料以	外の実費負担の内容				
	ト護状 よった		介護を行う場所				
合	トラん	- <i>41</i> 11	追加費用の有無(注2)				
体影	引人角	¦の有	無・費用等				
			事項説明書の公開	公開(閲覧	交付)	į	非公開
			書の公開	公開(閲覧	• 交付)	3	非公開
1	報 捐	管理規定の公開		公開(閲覧	交付)	-	非公開
	於	財務諸表の公開		公開(閲覧	• 交付)	į	非公開
		事業	収支計画の公開	公開(閲覧	• 交付)	į	非公開
基金	(社)全国有料老人ホーム協会及び入居者 基金への加入状況						
備考	備考						

注1 介護保険法第70条の規定により指定された居宅介護サービス(居宅介護支援を除く。)の種類を記

注2 介護費用の一時金及び介護保険に係る利用料を除く。